



2019年9月20日

本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目23番5号
 上場会社名 株式会社サニーサイドアップ
 代表者 代表取締役社長 次原悦子
 (コード番号: 2180)
 問合せ先 執行役員 グループ管理本部本部長 相田 俊充
 電話番号 03-6894-3233

SDGsの達成に向けたプロジェクト「SSU's Social Action 3.2 for SDGs」の活動状況のお知らせ

当社は、2019年3月にSDGsの達成に向けたプロジェクト「SSU's Social Action 3.2 for SDGs」を発足しておりますが、今回、国連総会の会期にあわせて世界規模で展開される「SDGs週間^{*1}」を前に、「SSU Statement for SDGs～SDGsムーブメント宣言～（以下、本宣言）」を表明しましたので、お知らせ致します。

SDGs（持続可能な開発目標）は、国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。“地球上の誰一人として置き去りにしないこと”を共通理念とし、貧困、教育、ジェンダー、エネルギー等、17の課題解決に向けた取り組みが世界中で行われています。「世界のSDGs達成度ランキング^{*2}」によると、日本は162カ国中15位という結果ではあるものの、ジェンダー平等や気候変動対策などには大きな課題があると指摘されています。こうした現状を踏まえ、当社は独自のPRコミュニケーションのノウハウを通じて、SDGs達成への社会的気運をさらに高めるとともに、SDGs達成に向けた取り組みを推進するあらゆる企業・団体さまの価値向上の貢献に積極的に取り組むことを宣言します。

本宣言に伴う具体的な活動の第一弾として、以下の取り組みを開始します。

- 1)一般社団法人 ウーマンイノベーション、一般財団法人 渋谷区観光協会と公式PRパートナーシップを締結するとともに、一般社団法人 日本経済団体連合会（経団連）ともコラボレーションし、社会的に大きな影響力をもつ各団体のSDGs推進に関わる活動の広報支援を行います。当社が35年間で手がけてきた、社会機運を醸成する活動のノウハウと知見を提供することで、各団体が掲げるSDGsの達成をコミュニケーション領域からサポートします。
- 2)エキスパートメンバーによるSDGsサポートユニットを組成し、SDGsへの取り組みを推進するあらゆる企業・団体の活動を強力にサポートする体制を構築します。同ユニットでは、企業価値を高める戦略的フォーマットに基づいたコンサルティングを行うことで、当社がこれまでさまざまな社会貢献活動を通じて培ってきたPRプロモーション、メディアリレーション、コンテンツマーケティング等のノウハウを駆使した実効性の高いソリューションを提供します。

世界規模の課題を一企業で解決することは到底できません。しかし、ニュースやコンテンツを通じて多くの人々の共感を呼び、行動を喚起して既成概念や慣習を変えてきた当社だからこそ、その解決に尽力することは社会的な責務だと考えます。本宣言により、SDGs達成への社会的気運をさらに高め、2030年までの目標達成に貢献できるよう、強い意志をもって活動を進めてまいります。

なお、本件に関する詳細につきましては、別紙プレスリリースをご参照ください。

^{*1}：毎年9月末の国連総会の会期と合わせた1週間は、SDGsの推進と達成に向けて意識を高め、行動を喚起する「SDGs週間（グローバル・ゴールズ・ウィーク）」とされています。2016年に、Project Everyone、国連開発計画、国連財団らによって発足されました。2019年は9月22日(日)から29日(日)と設定されています。

^{*2}：出典「国連持続可能な開発ソリューション・ネットワーク(SDSN)調査」

以上

(本件に関するお問合せ先)

株式会社サニーサイドアップ グループ管理本部 経営企画部 TEL 03-6894-2241

SSU's Social Action 3.2 for SDGs

世界規模で展開される「SDGs 週間」を前に、
ウーマンイノベーション・渋谷区観光協会との公式 PR パートナーシップ締結
および経団連との SDGs コラボレーションが決定

SSU Statement for SDGs

- SDGsムーブメント宣言 -

サニーサイドアップは、独自のPRコミュニケーションノウハウを通じて、
2030年のSDGs達成への社会的機運をさらに高めるとともに、
あらゆる企業・団体さまの価値向上に貢献してまいります。



SSU Statement for SDGs

株式会社サニーサイドアップ（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：次原悦子）は、国連総会の会期にあわせて世界規模で展開される「SDGs 週間^{※1}」を前に、「SSU Statement for SDGs ～SDGs ムーブメント宣言～（以下、本宣言）」を表明いたします。

SDGs（持続可能な開発目標）は、国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。“地球上の誰一人として置き去りにしないこと”を共通理念とし、貧困、教育、ジェンダー、エネルギー等、17の課題解決に向けた取り組みが世界中で行われています。

「世界のSDGs達成度ランキング^{※2}」によると、日本は162カ国中15位という結果ではあるものの、ジェンダー平等や気候変動対策などには大きな課題があると指摘されています。こうした現状を踏まえ、当社は独自のPRコミュニケーションのノウハウを通じて、SDGs達成への社会的機運をさらに高めるとともに、SDGs達成に向けた取り組みを推進するあらゆる企業・団体さまの価値向上の貢献に積極的に取り組むことを宣言します。

本宣言に伴う具体的な活動の第一弾として、以下の取り組みを開始します。

- 1) 一般社団法人 ウーマンイノベーション、一般財団法人 渋谷区観光協会と公式 PR パートナーシップを締結するとともに、一般社団法人 日本経済団体連合会（経団連）ともコラボレーションし、社会的に大きな影響力をもつ各団体の SDGs 推進に関わる活動の広報支援を行います。当社が35年間で手がけてきた、社会機運を醸成する活動のノウハウと知見を提供することで、各団体が掲げるSDGsの達成をコミュニケーション領域からサポートします。
- 2) エキスパートメンバーによる SDGs サポートユニットを組成し、SDGs への取り組みを推進するあらゆる企業・団体の活動を強力にサポートする体制を構築します。同ユニットでは、企業価値を高める戦略的フォーマットに基づいたコンサルティングを行うことで、当社がこれまでさまざまな社会貢献活動を通じて培ってきた PR プロモーション、メディアリレーション、コンテンツマーケティング等のノウハウを駆使した実効性の高いソリューションを提供します。

世界規模の課題を一企業で解決することは到底できません。しかし、ニュースやコンテンツを通じて多くの人々の共感を呼び、行動を喚起して既成概念や慣習を変えてきた当社だからこそ、その解決に尽力することは社会的な責務だと考えます。本宣言により、SDGs 達成への社会的機運をさらに高め、2030年までの目標達成に貢献できるよう、強い意志をもって活動を進めてまいります。

※1：毎年9月末の国連総会の会期と合わせた1週間は、SDGsの推進と達成に向けて意識を高め、行動を喚起する「SDGs 週間（グローバル・ゴールズ・ウィーク）」とされています。2016年に、Project Everyone、国連開発計画、国連財団らによって発足されました。2019年は9月22日(日)から29日(日)と設定されています。

※2：出典「国連持続可能な開発ソリューション・ネットワーク(SDSN)調査」

このたび当社が広報支援を行う団体および活動内容は、以下の通りです。

5 ジェンダー平等を実現しよう  **「国際女性デー」を日本の新しい文化に！**
一般社団法人 ウーマンイノベーションの活動を広報面から支援

国連が制定している3月8日の「国際女性デー」を日本の新たな文化行事として定着させ、女性のエンパワーメント推進と社会活性化を目的にしている HAPPY WOMAN 実行委員会（事務局：一般社団法人ウーマンイノベーション）の公式 PR パートナーとして広報面から支援します。

同団体が主催している「国際女性デー | HAPPY WOMAN FESTA」は、わずか3年で全国12都道府県29会場にて開催され、約3万5千名を集める社会的ムーブメントイベントとして成長しています。同団体が目標としている「2025年までに47都道府県での開催」に向けて、サポートを行ってまいります。



11 住み続けられるまちづくりを  **17** パートナーシップで目標を達成しよう  **渋谷という街の魅力を国内外に発信！**
一般財団法人 渋谷区観光協会の活動を広報面から支援

渋谷区から様々な観光情報を発信し、国際文化観光都市を目指し、魅力ある街づくりを推進する一般財団法人渋谷区観光協会の公式 PR パートナーとして、2019年10月1日から、同協会の活動を広報面から支援します。

“100年に一度”とも言われる大規模な再開発が進み、2020年とその先に向けて変貌を遂げていく街、渋谷。様々な側面を持つ渋谷の魅力を国内外に発信する同協会の活動を、当社の PR やブランディングのノウハウを生かしてサポートします。

当社は、毎年大晦日に渋谷駅周辺で実施されるカウントダウンイベントや、渋谷駅周辺の大型商業施設の PR を多数手がけるとともに、渋谷区千駄ヶ谷と北参道をあわせた「ダガヤサンドウ」エリアの PR を通じて、渋谷という街のブランディングに寄与してきました。渋谷区観光協会の公式 PR パートナーとして、これまで以上に渋谷という街全体のブランド価値向上に努めてまいります。



 **経団連が推進する日本発のコンセプト**
「Society 5.0 for SDGs」の国内外への PR サポート

一般社団法人 日本経済団体連合会（経団連）が推進している、デジタル革新による持続可能な社会を実現する日本発のコンセプト、「Society 5.0 for SDGs」の PR 支援を行います。

Society 5.0 とは サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）を指します。狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く、新たな社会を指すものです。

経団連は、「Society 5.0 for SDGs」の実現の旗振り役として、日本社会変革の主導に取り組み、当社は PR 視点を活かしたコミュニケーション領域で経団連の活動をサポートします。



■これまで当社で手掛けた SDGs 関連プロジェクトのご紹介（一部）



超ダイバーシティ芸術祭

障害・性・世代・言語・国籍などを超えた
パフォーミングアーツの祭典

「True Colors Festival - 超ダイバーシティ芸術祭 -」



オールデイダイニング「bills」
全店舗での紙ストロー導入



日本最大級の LGBT イベント
「TOKYO RAINBOW PRIDE」



世界の女性トップリーダーが集結
「W20 JAPAN 2019」



「国際女性デー」で女性に
感謝を伝える福利厚生「プレミアムウーマンデー」



宮城県石巻市の廃校を再生した
こどもの複合体験施設
「MORIUMIUS（モリウミアス）」



貧困撲滅の世界的アドボカシー活動
「ホワイトバンドプロジェクト」



日本郵政グループの社会貢献事業
「カーボンオフセット年賀」



チャリティーマッチ
「TAKE ACTION FOUNDATION
FOOTBALL MATCH」

■「株式会社サニーサイドアップ」会社概要

1985 年に PR 会社として創業以来、「たのしいさわざをおこしたい」をスローガンとし、戦略 PR をはじめ、PR 視点を生かしたプロモーション、スポーツマーケティング等、独自のマーケティング・コミュニケーションノウハウによって世の中に様々なムーブメントを送り出し続けています。

“サニーの日”となる 2019 年 3 月 2 日には、SDGs の達成に貢献することを目的とした活動を実施・サポートしていくプロジェクト「SSU's Social Action 3.2 for SDGs」を発足しました。プロジェクト発足後の主な活動としては、「G20」に提言を行うオエンゲージメントグループ「W20（Women20）」が主催する「W20 JAPAN 2019」や、日本最大級の LGBT イベント「TOKYO RAINBOW PRIDE 2019」といったプロジェクトの広報支援を行いました。

会社名	:株式会社サニーサイドアップ（SUNNY SIDE UP Inc.）
所在地	:東京都渋谷区千駄ヶ谷 4 丁目 23 番 5 号 JPR 千駄ヶ谷ビル
代表者	:次原悦子（代表取締役社長）
事業内容	:PR 事業、プロモーション事業、スポーツマーケティング事業、フードマーケティング事業ほか
資本金	:5 億 3,840 万円（2019 年 6 月末現在）
設立日	:1985 年 7 月 1 日
従業員数	:206 人 ※グループ連結従業員数：557 名（2019 年 6 月末現在）
URL	: http://www.ssu.co.jp

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社サニーサイドアップ 広報担当：奥山（080-4170-8689）
TEL: 03-6894-3232 Email: koho@ssu.co.jp